

# 内科専門医に聞く

循環器内科部長

ふじい のぞむ  
藤井 望



## ろうさい病院 心臓病の情報箱 その5 「不整脈の治療 カテーテルアブレーション」



「先生、動悸がして困っています」という会話は、外来診察の際、時々聞かれる言葉です。動悸の原因の一つとして不整脈が挙げられます。通常、脈は規則正しい（整）のですが、時に乱れる（不整になる）ことがあります。脈が乱れている病態を不整脈と言います。不整脈はその原因・機序などによっていくつにも分類され、中には治療も必要ない不整脈もありますが、速い脈が持続していたり、脈が全く乱れてしまっている場合など、もちろん治療が必要な不整脈もあります。

不整脈の治療は以前から内服薬など薬物療法が中心ですが、カテーテルと言う長い管状の道具を用いて、不整脈の原因となっている心臓の部位を、直接やっつけてしまう治療法もあります。これを、カテーテルアブレーション（電氣的焼灼術）と言います。この治療のメリットとして、不整脈の原因そのものを治療しますので、治療後状態が良ければ、薬を中止出来ることが挙げられます。もちろん、カテーテルアブレーションは全ての不整脈に適応がある訳ではありませんが、近年、心房細動と言う不整脈に施行出来る様になり、一気に広がり、注目される様になりました。心房細動は脳梗塞や心不全の原因となることがある疾患で、心房細動で通院中の患者さんも多くおられます。

カテーテルアブレーションの適応となる心房細動の患者さんはその一部ですが、県内ではどこの施設でも行われている訳ではなく、実際、患者さんが何ヶ月も待っておられる現状があります。そこでこの度、富山大学第二内科のご協力を得て、当院でも不整脈（心房細動を含む）に対するカテーテルアブレーション治療を施行出来る態勢を整えることが出来ました。これは現在、魚津市・新川地区含め、当院のみであります。これまでは大学病院へ紹介しなければ出来なかった治療が、これからは当院でも出来る様になったことで、患者さん・ご家族のご負担を軽減出来るとともに、治療まで待たなければならない時間も短くなるものと思われれます。もちろん、治療の適応がある方にはこちらから提案させていただきますが、不整脈で悩んでおられる方は、一度、かかりつけ医に相談してみても良いかと思ひます。



発行：独立行政法人労働者健康安全機構富山労災病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。

【連絡先】0765(22)1280(病院代表)

E-mail: [chiki2@toyamah.johas.go.jp](mailto:chiki2@toyamah.johas.go.jp)